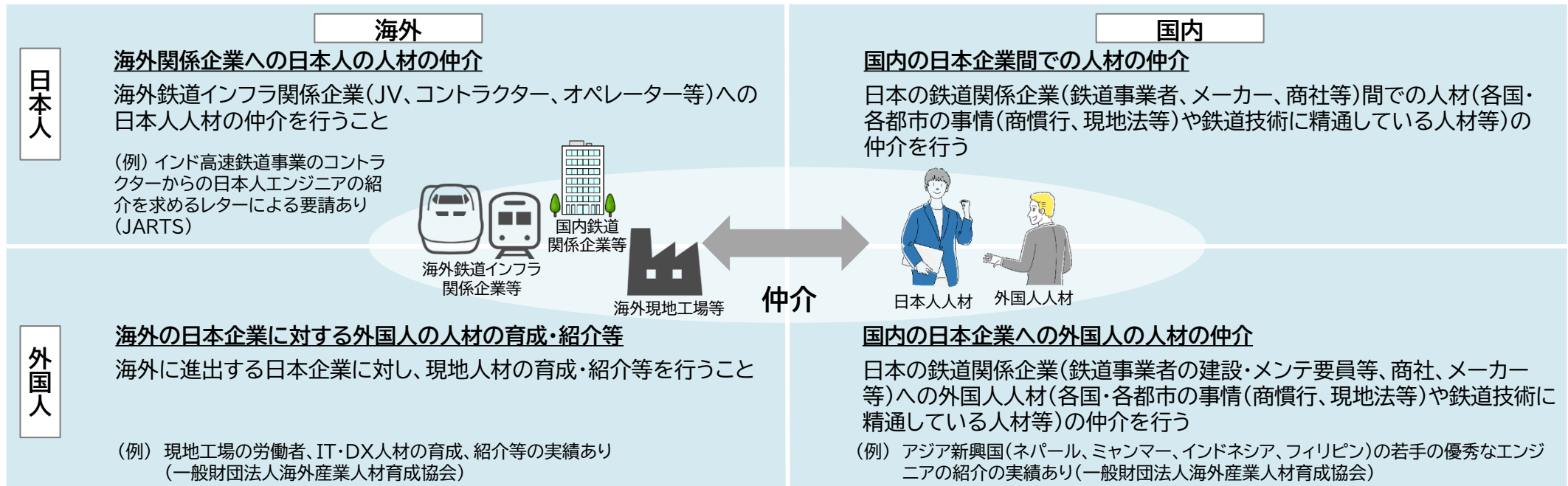


# JARTSにおける人材育成・マッチングに関する基本的な考え方について

## 1. 事業の方向性

### (1) 人材マッチング事業



### (2) 人材育成事業

(1)の事業とあわせて、国内のグローバル鉄道専門人材の裾野を広げるとともに、質の向上を図るため、即戦力レベルの知識、能力を身につけることを念頭に置いた研修制度の抜本的な強化(国際会計、商慣行、現地法、許認可制度、認証制度、インフラの整備計画、投資計画、金融、マーケット情報、日本企業の活動状況、事業スキーム(PPP方式、O&Mスキームを含む)、先行事例、リスク管理、鉄道専門英語等の研修内容の充実や資格化等)を図る。

## 2. 強化すべき事業

(1)1.の事業に加えて、これらを効果的に実施するため、今後、従来から実施してきている以下の海外向け6事業を強化・継続

#### <海外から日本への招聘・受入>

- ・現地キーパーソン(政府関係者、経営者、技術幹部)の招聘
- ・現地鉄道関係者等の受入研修
- ・海外からの留学生に対するセミナー等の実施

#### <日本から海外への派遣>

- ・日本企業キーパーソン(経営者、技術幹部)の派遣
- ・学識経験者等による現地セミナー等の実施
- ・海外の鉄道技術展への出展

(2)JICAの国内外におけるセミナーでのプレゼン資料等のアーカイブ化を図ることなどにより、国内外のインフラ展開のために活用する人材、企業に対する継続的な支援策を行う。この際、法務、税務等の個別の相談に応じるとともに、保険商品を造成するなど総合的なパッケージとして設計する。